



広島女学院報



神様の愛によって建てられた学院へようこそ

広島女学院ゲーンズ幼稚園園長 高田 憲 治

新年度の始まりの日、4月1日が今年度のイースター（復活祭）でした。近年、クリスマスと同様に、広く親しまれるようになりましたが、その本当の意味を知る人は少ないかもしれません。広島女学院の一員となられた学生、生徒、園児の皆さんは、その本当の意味、神様の愛が無条件に注がれていることを実感する生活が待っています。創立から132年目を迎える今年度、大学は新しい学部学科体制となり、高校はSGH指定から5年目を迎え、幼稚園は新しい教育要領のもとでの保育をスタートしています。それぞれのRestartの時、子どもを取り巻く環境は変化し続けていますが、広島女学院にはキリスト教育というぶれない軸があります。「神様が私たちの弱さをすべて許し、丸ごと愛してください」ことを知るところから神様とともに働く（Cum Deo Laboramus）一人ひとりの人格を育むはじめの一步を踏み出してまいります。

1886年10月1日、砂本貞吉先生によって広島市西大工町に私塾「広島女学会」が開校されたこの日を、広島女学院の創立の日としています。2017年度の創立記念日は日曜日でした。幼稚園の教職員一同で、前日の土曜日、9月30日に砂本先生の墓前にて礼拝を捧げることとなりました。砂本少年が育った己斐村、現在の西区己斐東は閑静な住宅街で、小型の路線バスがやっと通れるような細い橋や曲がり道を登ると左手に公園、その上に階段状の墓苑を見つけることができました。上にも公園があり、その己斐東第三公園から墓苑に足を踏み入れると、そこに待っていたのは瀬戸のしまなみのパノラマでした。己斐の丘、この地に注がれた神様の愛、この風景を見て感性豊かに育った少年が、海の向こうに憧れ、船乗りになる大志を抱き、その途上でイエスと出会い、キリスト教女子学校の創始と伝道の旅の人生を送ることになったのかと思うと胸が熱くなりました。奇しくもこの日は砂本先生の誕生日、園児に砂本先生のことを大切に伝えていきたいと強く感じました。

砂本先生、ゲーンズ先生をはじめ、ランバス父子宣教師やクック先生、日本で初めてスキップを紹介したマコーレー先生、日野原先生…これまでの本学院の歩みを振り返ると多くの尊い働きをなされた先達が並びます。園児たちにごうした方々の献身によって今の幼稚園があることを伝えると、登場する人の多さに当惑する姿も見られます。そこで、次の聖書のお話をします。

あなたがたはキリストの体であり、また、その一人一人はその部分です。コリントI 12:27

目や口や手のように先を見据え、語り、見える働きをする部位もあれば、見えにくく、小さくとも身体を構成し、繋ぎ、守る働きをしている部位もあります。どの部分にも神様の愛が注がれ、大切です。たくさんの方が登場する広島女学院物語のとは、ただ一つ、神様の愛であることがわかると子どもたちは満たされます。在校生、同窓生、保護者、学校関係者…広島で、また世界各地で、本学院に繋がる一人一人が、本年度もその置かれた場所で、神様の愛による働きをなしていくことができますようにと願っています。



砂本貞吉先生の墓苑、己斐の丘より瀬戸のしまなみを望む

2018年度運営体制

(新任者は○印)

理事長 中川日出男
院長 湊 晶子
法人事務局長兼大学事務局長 本廣 賢吾

大学

学長 湊 晶子
副学長 ○村上 和保
人文学部長 ○渡邊ゆかり
人間生活学部長 ○山下 京子
国際教養学部長 ○渡邊ゆかり
文学部長 ○渡邊ゆかり
言語文化研究科長 ○波多野五三

人間生活学研究科長 ○小野 育雄
図書館長 佐藤 茂樹
総合研究所長 佐藤 茂樹
大学宗教委員長・宗教センター長 ○澤村 雅史

障がい学生高等教育支援室長 ○下岡 里英
障がい学生高等教育支援室副室長 ○山下 京子

内部質保証担当学長補佐 ○桐木 建始
総合学生支援センター長 ○下岡 里英

共通教育部門長 ○下岡 里英
入試部長 河内 清志
キャリアアセンダー長 桐木 建始

人文学部
国際英語学科長 ○John Herbert
日本文化学科長 ○足立 直子

人間生活学部
生活デザイン学科長 ○細田みぎわ
管理栄養学科長 ○石長孝二郎

児童教育学科長 ○戸田 浩暢

国際教養学部(2~4年)
国際教養学科主任 榎木 靖史
国際教養学科副主任 関谷 弘毅

人間生活学部(2~4年)
生活デザイン・建築学科主任 ○細田みぎわ
管理栄養学科主任 ○石長孝二郎

幼児教育心理学科主任 ○戸田 浩暢
保育士課程担当主任 ○中村 勝美

初等教職課程担当主任 ○村上 智子
中等教職課程担当主任 大橋 隆広

学芸員課程担当主任 福田 道宏
管理栄養士養成課程担当主任 妻木 陽子

食品衛生管理者・食品衛生監視員養成課程担当主任 ○石長孝二郎

社会教育主事課程担当主任 伊藤 千尋
司書課程・学校図書館司書教諭課程担当主任 佐藤 茂樹

日本語教員養成課程担当主任 渡邊ゆかり
建築士課程担当主任 ○小林 文香

実務教育課程担当主任 吉田 順子
中学校・高等学校校長 ○渡辺 信一

高等学校教頭 ○高見 知伸
中学校教頭 ○山縣 新

進路指導部長 ○久保 光章
広報部長 畑野 喜信
生徒支援部長 吉田絵理子

グローバル教育推進部長 ○安宅 弘展
学年主任
中1 ○永松麻奈美
中2 永松 正彰
中3 ○中村 紀子

高1 工藤 敬子
高2 森永 裕子
高3 國岡健太郎

ゲインズ幼稚園
幼稚園長 高田 憲治
幼稚園主事 古重 歌織

法人
歴史資料館長 佐藤 茂樹

新任者紹介



4月1日、新たな教職員の方々をお迎えしました。簡単ですが、みなさまのご紹介をさせていただきます。(順不同・敬称略)

新任者お名前

- ①所属・配属先
②職名(担当授業)
③就任にあたっての抱負

Robert Donner

- ①人文学部国際英語学科
②大学准教授(Introduction to Global Studies 他)

③ I am very excited and honoured to be joining this wonderful institution. I hope to make a positive contribution, and look forward to getting to know you all.

河野 一則
①人間生活学部児童教育学科
②大学特任准教授(初等体育科教育法)

近藤 友子
①大学共通教育部門
②大学特任准教授(学校経営と学校図書館)

Daniel G. C. Hougham
①大学共通教育部門
②大学助教(基礎英語)

越智 友美
①中学校・高等学校
②中高常勤講師(国語)

依 倫子
①中学校・高等学校
②中高教諭(常勤嘱託(家庭))

宮内 まどか
①法人事務局総務課兼大学事務局庶務課(施設・情報担当)

内海 香苗
①大学事務局庶務課兼大学総合研究所事務課

河野 宏史
①大学総合学生支援センター
教務課兼学部事務室

致します。

坪山 菜津子
①ゲインズ幼稚園
②幼稚園教諭

釜屋 優子
①ゲインズ幼稚園
②幼稚園教諭

垣内 幸穂
①ゲインズ幼稚園
②幼稚園教諭

荒木 玲奈
①大学学部事務室
②大学実験実習助手(常勤嘱託)

河瀨 萌子
①大学学部事務室
②大学実験実習助手(常勤嘱託)

南原 麻里
①障がい学生高等教育支援室
②事務職員(特別常勤嘱託職員)

山岡 由貴
①大学学部事務室
②大学実験実習助手(常勤嘱託)

港 季美恵
①大学学部事務室
②大学実験実習助手(常勤嘱託)

山岡 由貴
①大学学部事務室
②大学実験実習助手(常勤嘱託)

退職者のこぼれ

星野晴夫
中学高等学校校長

1976年頃、高校の木造の講堂に、田中一郎校長先生のご尽力によりパイプオルガンが設置されました。オルガンと合唱の出来る音楽の先生を捜している、と恩師のポーン神父から紹介され、広島女学院に拾って頂きました。オルガンの勉強の為に留学しようとした時には、日本ではオルガンの仕事なんか無いぞ!と脅かされていましたので、本当に幸運でした。恵まれた魅力的な職場、しかし神様の御心でなかつたら決してがみついてはいけな、と覚悟して過ごしたつもりでしたが、結局41年間最後までお世話になりました。

校長になって調べた中で、創立者達の定めた校訓も、また永年校歌も持たなかつたことを教えられ、人を誇らず、ただキリストを指差しながら聖書の言葉、讚美、信仰に立つて歩まれた砂本先生、ゲーンズ先生の潔さを覚えました。この精神を土台とした広島女学院は、これからも増々素晴らしい生徒たちを育てていくことを信じています。素晴らしい生徒達との交わり、教職員の皆さんとの働き、そして皆様の祈りに

育てられて今日まで過ごさせて頂いたことを、皆様と主イエス・キリストの父なる神に感謝いたします。

金田文雄
大学教授

私が着任したのは1981年でした。27歳でした。それから37年間の女学院での日々を経て、この度退職の日を迎えました。今振り返っても、瞬く間のことで、あたかも夢を見ていたかのようです。そして、その夢は私にはけつして悪いものではありませんでした。皆様どうもありがとうございました。

西河内靖泰
大学特任准教授

わずか3年半でしたが、女学院大での日々は、楽しく、また刺激的でした。司書・学校図書館司書教諭課程の教科担当だけのつもりが、篠原先生の代わりに平和学の授業やゼミ、卒論指導などを受け持つことは、大変でしたが貴重な経験でした。どうもありがとうございました。

Ashley Hollenbeck
大学専任講師

It has been great getting to know all of you during my time at HJU. I wish you all of the best in the future, and hope our paths cross again.

綿田勝
中高教諭

四月、初めて生徒の前で挨拶したことを思い出します。あれから様々なことにチャレンジさせていただき、受け入れてくださる度量ある皆様のおかげで、今日の日を迎えました。ひたすら感謝あるのみです。これからチャレンジし続ける女学院であつてくださいます。

中野ひかり
中高教諭

生徒の時から自由で明るい校風が大好きでした。生徒の皆さんが子供から大人へと成長していく姿に感動しながら働いた日々は本当に幸せでした。振り返ってみると教えるよりも多くのことを学んだように思います。有難うございました。今日まで支えて下さった教職員、保護者、生徒の皆さまに心より感謝申し上げます。

平野ユミ
幼稚園教諭

ゲーンズ幼稚園の園児だった私が、先生としてまた戻って行くことができ、幸せな毎日を子どもたちと過ごさせて頂きました。かけがえない時間を共にして下さった保護者、教職員の皆様にご心より感謝申し上げますと共に広島女学院の益々のご発展をお祈り致します。

西保菜里香
幼稚園教諭

広島女学院大学を卒業し、ゲーンズ幼稚園では三年間お世話になりました。毎日子ども達の明るい笑顔に囲まれ、保護者の方々や教職員の皆様に支えられて過ごしていくことができたことに感謝いたします。今後益々の広島女学院のご発展をお祈り申し上げます。

向井美菜
幼稚園教諭

広島女学院大学を卒業後ゲーンズ幼稚園で勤めさせて頂きました。子ども達と日々笑って喜び合い、時には迷い悩んだ時もありましたが、この豊かな生活に感謝の気持ちばかりです。皆様との出会いやお心遣いは私の素敵な宝物です。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

三好信吾
法人事務局事務主管

今思えば偶然なのか、何か不思議な縁から広島女学院での生活が始まりました。あれから42年。仕事、人との出会いがあり、自分らしく、自分なりに働かせていただきました。本当に充実した、楽しい職場人生でした。時代は、容赦のない時間の流れの中でも、良いことも悪いことも繰り返しながら訪れるものだと思います。

す。けれど、人も組織も変わらないければ生き残れない時代でもあると思います。今は、広島女学院がこれまで以上に発展することを願うばかりです。心から、ありがとうございます。

山田菜穂子
国際教養学科の実験実習助手

この5年間で様々な分野の仕事をしていただき、今後の目標とした方々に出会えたことは何よりの財産です。皆様から感謝いたします。

岡田幸枝
大学事務局情報管理課課長

広島女学院創立100周年にYMCAから赴任して、今年であつという間の31年間、本当にお世話になりました。一度退職をして、情報管理センターの立ち上げから再び参加させて頂き、今日まで勤め終えることができたのは、多くの教職員の皆様に助けていただいたお蔭と感謝しています。心より感謝申し上げます。新しい広島女学院の一層のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。ありがとうございます。

馬嶋彩子
総合学生支援センター学生課事務職員

派遣社員としての勤務を含め12年間、多くのことを経験させて頂きました。毎日季節を感じられるキャンパスの景色、至らないことばかりの私に、折に触れかけていただいた温かいことばの数々、すべてが宝物です。本当に恵まれた12年間でした。心から感謝して、これからの広島女学院のご発展をお祈りいたします。

馬嶋彩子
事務職員

派遣社員としての勤務を含め12年間、多くのことを経験させて頂きました。毎日季節を感じられるキャンパスの景色、至らないことばかりの私に、折に触れかけていただいた温かいことばの数々、すべてが宝物です。本当に恵まれた12年間でした。心から感謝して、これからの広島女学院のご発展をお祈りいたします。

ありがとうございます。た。

山田菜穂子
国際教養学科の実験実習助手

この5年間で様々な分野の仕事をしていただき、今後の目標とした方々に出会えたことは何よりの財産です。皆様から感謝いたします。

岡田幸枝
大学事務局情報管理課課長

広島女学院大学の益々のご発展をお祈り申し上げます。

上永真実
大学実験実習助手

生活デザイン・建築学科の実験実習助手として5年間お世話になりました。すばらしい学生と出会い、自分自身も日々成長していたように思います。最後になりましたが、今後益々の広島女学院のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございます。

その他の退職者

2017年度は記載の方々の他、次の方が退職されました。

- 橋本一夫 大学教授
- 宮本陽子 大学教授
- 伊藤望 中高教諭
- 河野有貴子 大学図書館図書課事務職員
- 市川寿子 大学実験実習助手
- 南本美佳 大学実験実習助手
- 尾首涼子 中高事務職員

大 学

University

卒業証書・学位記授与式

3月15日に2017年度卒業証書・学位記授与式が執り行われ、国際教養学部国際教養学科142名、人間生活学部生活デザイン・建築学科35名、同管理栄養学科62名、同幼児教育心理学科89名の卒業が認められ、学士の学位が授与されました。

湊学長は式辞において、ルカによる福音書第6章47〜49節をふまえ、広島女学院大学で培った「ぶれない個・私」を人生の土台として、新しいスタートラインに立つ勇氣を持ち続けてほしいと述べられました。また、「教養とは、学校で教わったことを全て忘れた後に残っているものである」と言われた新渡戸稲造先生が強調される「存在すること (To be)」の大切さを人生における扇の要と土台として、あなたがあなたとして自信をもって、これから始まる新しい人生を精一杯生き抜いてほしいと述べられました。

式の終了後、盛大な拍手に送られて卒業生は新たな人生へと旅立ちました。

(前副学長 桐木 建始)



学部・学科改組元年の入学式

4月4日に2018年度大学院ならびに大学の入学式が執り行われ、大学院3名、大学392名を迎えることとなりました。当日は、平日であったにもかかわらず入学生、保護者、教職員でランバスホールがほぼ満席となり、学部・学科改組元年を祝すにふさわしいスタートを切ることができました。

湊学長は式辞において、大学の4年間、特にキリスト教主義の女子大学で学ぶことの意味について、学長自らの半生を例に、力強いメッセージを伝えられました。また、中川理事長は祝辞において、失敗してもいいから大学時代に多くのことにチャレンジして、その体験を通してしか得られない智慧を身につけてほしい。そして、そのような経験こそがこれからの人生を生きる上でのかけがえないものとなる、との熱い思いを述べられました。

現在、大学キャンパスでは昨年度から引き続き施設整備が行われており、今秋には正門周辺がリニューアルされ、来校者を今まで以上に気持ち良くお迎えできるようにする予定です。また、施設整備とは別にキャンパス活性化の施策をいくつか検討中で、近い将来キャンパスはさらに活気づいていくものと大いに期待しています。私たち教職員一同は、入学式を機に小規模女子大学の利点を十二分に活かしつつ、掲げた教育理念に基づき、地道で丁寧な教育、指導を変わることなく推進していくことを改めて確認したところです。

(副学長 村上 和保)

ビジョンとミッションをもって

「入学定員800人未満の私立大学で72%が定員割れを起こしている」ことを情報として知りつつ、2014年に学長として赴任して以来、定員確保の苦勞を実感致しました。半世紀以上の大学経験に頼りに、教職員と一つ思いになって取り組んだ結果、今年度は恒常的な定員割れを克服し、新しいスタートを切ることができました。

本学は女性の一生涯を視野に入れた「ぶれない個・私」の育成に力を入れています。今年入学された392名の新入生の皆さん、すでに学びを続けて居られる2〜4年生の皆さん、二度と戻らない学生生活を大切に過ごしてください。女性が主役である女子大学だからこそ、ありのままの自分と向き合い、自立した生き方、問題解決能力、自信とリーダーシップを体得できると確信しています。私も若き日に、女子大学で学んだからこそ今日があると思っています。

今年、「管理栄養士国家試験」合格率は広島県内女子大学でトップでした。また「世界大学ランキング日本版・国際性」でも、国立大学では広島大学が、広島県の私立大学では本学がトップに入りました。広島女学院大学の特色は、一生涯を生き抜くための基礎作り、つまり、しっかりと根をつくることです。4年間でたっぷり栄養を吸収して、若枝を出してください。きっとあなたならではの花を咲かせて下さるでしょう。ビジョンとミッションをもって、ミッションを果たしましょう！

卒業後も人生の節目に戻ってパワーをチャージできるように「エンパワーメントセンター」を設け、「二生涯の大学」を実践しています。今もこれからも一生涯誇りに思える広島女学院大学であり続けるべく学長二期目も努力したいと思います。

(学長 湊 晶子)

中学・高校

Junior high school & High school

新校長就任挨拶



広島女学院に長い時間お世話になり、分かったことがあります。それは、この世の価値を追い続けることは、豊かになること強く

ることではなく、逆に神様からいただいている本當の命を知らずに小さく弱くなることだということです。2018年度は、中高生1260名が在籍します。一人一人が神様から大切にされ、そして使命をいただいています。その一人の生徒と共に歩む教員、職員も同じです。一人が安心できる環境をつくることに力を尽くします。よろしくお願いたします。

(校長 渡辺 信一)

中学校入学礼拝

4月7日(土)、桜の花が満開とはいきませんでした。桜の樹々が初々しい若葉によって新緑に覆われた中、205名の新入生を迎え、入学礼拝を行いました。



今年度より校長に就任した渡辺信一校長からは「喜ぶ人と一緒に感動し、泣く人の痛みを感じる優しさを持ちましょう」と新入生に向けてお話があり、湊晶子院長からは「人と人との間の横軸だけでなく、神様と向き合う縦軸を大切にぶれない自分を育てていこう」と力強くメッセージをいただきました。パイプオルガンの調べ、讚美歌も流れる中、厳かな雰囲気でのスタートとなりました。

(中学教頭 渡部 新)

高等学校卒業礼拝

3月1日に、第70回生高等学校卒業礼拝が行われました。

星野校長先生は、ガラテヤの信徒への手紙5章13節「兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えさせなさい。」を聖書箇所とし、卒業生への言葉の中で、「私たちは自分の引きずっている価値観に捕らえられて不自由になつていくことがなんと多いことでしょうか。

真の自由とは、自分方向にはなく、愛をもって他者への全き奉仕へと向かわせるものなのでしょう。聖書をとおしてこのことを教えられている私たちは、自身の内面と社会の現実を直視することを恐れず、自由への招きの道を、勇気をもって歩んでいきましょう。」と熱くメッセージを送られました。

また、卒業生代表の芳本菜子さんは卒業生の言葉の中で、GI(Global Issues)の活動を通して、「三年前の私は何か物事を決める時いつも周りに合わせていました。いわば自分の意志がなかったのです。

今は、どんな時も冷静に自分に向き合うことで自分に足りないものを自覚し、それらを克服するために下した自分の決断や意志に自信を持てる、強い自己を持った『ぶれない軸を持った自分』になることができたと思います。」と力強いメッセージをくださいました。

卒業生一人一人の成長に感謝し、これからの守りを祈る礼拝となりました。

(校長 渡辺 信一)

2017年度

第2回SGH研究発表会

2月23日に今年度第二回目のSGH研究発表会を実施しました。今回は研究授業と合評会のみがプログラムでしたが、県内外より80人以上の教員、教育関係者の方々に参加していただきました。研究テーマを「新しい学習指導要領を見据えた教育実践」と設定し、様々な工夫・準備をしてきた授業を見て頂き、その後、合評会で振り返りや情報交換の場を持ちました。教科によっては大学の専門の先生にご協力頂いたりするなど、いずれも準備に数か月かけました。参加者の皆さんからの評価も高く、このような研究の場を公開することの意義を再確認することができました。



SGH指定は来年度、最終年度を迎えます。集大成の二年となるような取り組みを目指します。

(グローバル教育推進部 高見 知伸)

観桜会

4月3日(火)に近隣の方々をお迎えし、観桜会を開催いたしました。会は、高校邦楽部の演奏から始まり、続いてマンドリン部の合奏、高校音楽部の歌声を聞き、生徒たちと一緒に「花」を合唱しました。高校放送部の生徒たちも趣向をこらした司会、運営を務め、春の訪れを感じることができた会となりました。

普段、登下校や授業など本校の生徒たちの活動に心を寄せていただいている方々に実際の生徒の活躍を見て喜んでいただく機会が与えられたことに感謝しています。

(中学教頭 渡部 新)

幼稚園 Kindergarten

子どもたちと 共に紡ぐ生活

2018年度、新たな歩みを喜びの春の訪れと共に迎えることができました。私たちの歩みは、キリスト教保育を柱に進められています。人との繋がりの中で安心して自分らしさを発揮し、互いの違いに気づき受け入れあい、周りの環境から刺激を受け、また自ら働きかける楽しさを味わいながら遊びをつくり出して過ごしています。日々の礼拝を通していつも神様が共に歩んで下さっていることを感じて過ごすこと、そして神様の愛、周りの人々の愛に包まれて過ごすことで子どもたちは自信を持って周りの人に関われるようになります。新たな出会いの中で、信頼関係を築きながら子どもたちと共にどんな日々をつくり上げていこうかと心躍る思いでいっぱいです。いつも謙虚に、子どもたちから学ぶ姿勢を大切に歩ませていただきたいと思います。

(幼稚園 古重 歌織)



大好きなみんなと心を合わせて歌うって楽しいね!

LOVE & PEACE コンサート

「平和って家族で一緒にご飯を食べること」「平和ってけんかをしても仲直りすること」「大好きなみんなが笑っていると嬉しいから、平和って大好きがいっぱいだね」コンサートはそんな子どもたちの愛と平和のメッセージが込められた歌のステージから始まります。第二部はナニ・ヴァイ・プア・メリアさんによる素敵なフラダンス。会場内は幸せに包まれ、子どもも大人も心合わせて平和を願う時となりました。

(幼稚園 梅田 桃香)

第56回 卒園礼拝

3月16日、感謝をもって卒園礼拝を守らせていただきました。神様のお守りの中で豊かに成長した82名の卒園生が園を巣立ち、喜びあふれる日となりました。園での様々な出会いや出来事がこれからの歩みの糧となりますようお祈りしています。

(幼稚園 久保木 裕子)



第57回 入園礼拝

あたたかな春の訪れと共に、4月11日、年少児65名、年中児8名の新入園児を迎えることができました。小さな体に喜びいっぱい目を輝かせていました。神様に守られてたくさんのお愛を感じながら一人ひとりの園生活が豊かなものとなりますように。

(幼稚園 久保木 裕子)



おいしい抹茶のたて方を山田さんが教えてくださいます

お茶会

卒業生の保護者でもあり、地域でお茶の先生をされている山田和子さんから早春のお茶会にご招待いただきました。お道具やお作法を見せていただき、大きなお茶碗で小さな顔のほとんどを隠しながら「おいしい!」「抹茶大好き!」「初めて飲んだよ」と笑顔の花が咲きます。お茶菓子にも興味津々。口に運ぶとほろほろと溶けていく和三盆。これも、初めて口にする子どもが多かったようです。幼稚園や家庭ではなかなか体験できないひと時を過ごしました。早速、翌日から友達にお茶をふるまったりとお茶会ごっこを楽しんでいる子どもたちでした。

(幼稚園 大賀 美鈴)

事務局

Secretariat

会議報告

第159回理事會

2018年1月16日16時から開催。

【選任事項】

次期中学校教頭を渡部新現教頭、次期高等学校教頭を高見知伸教諭とすることに決定。

任期は、両名とも2018年4月1日から2年間。

【審議事項】

第2次中期計画案中、中高・幼稚園の本文案について審議した。教育目標の表現や達成指標、大学との連携等について意見が出され、最終取りまとめに生かすこととした。

【報告事項】

各校区からの学事報告。第160回理事會 2018年2月20日14時から開催。

【審議事項】

第2次中期計画案中、幼稚園の年次行動計画案について審議した。保育業務の効率化や持続可能な幼稚園の実現のための検討等について意見が出され、最終取りまとめに生かすこととした。

次に、博士課程廃止に伴う大学院学則、及び改組に伴う大学学則の改正を行った。

【報告事項】

【報告事項】

各校区からの学事報告。

第161回理事會

2018年3月27日14時から開催。

【選任事項】

理事について、辞任された福戸山氏の後任に深田洋介氏、任期満了により西嶋氏が退任され星野晴夫氏が就任、岩崎氏・松尾氏・辻氏が、深田氏は2018年3月27日から2020年5月31日まで、その他の理事は、2018年4月1日から3年間。

【審議事項】

2017年度補正予算案・事業報告案、第2次中期計画案、2018年度事業計画案・予算案、改組等に伴う寄附行為及び施行細則の改正、大学及び中高の学則改正、給与関係規程・管理者給与規程・役員報酬規程・育児・介護関係規程・事務組織規程等学院諸規程の改正等、管理者の基本給等について、質疑応答の後決定・承認。

【報告事項】

次に、任期満了となる利島監事の再任について同意。任期は、2018年4月1日から2年間。

【諮問事項】

2017年度補正予算案・事業報告案、第2次中期計画案、2018年度事業計画案・予算案、改組等に伴う寄附行為及び施行細則の改正、事務組織規程等学院諸規程の改正について、質疑応答の後承認。

【報告事項】

次に、任期満了となる利島監事の再任について同意。任期は、2018年4月1日から2年間。

【諮問事項】

2017年度補正予算案・事業報告案、第2次中期計画案、2018年度事業計画案・予算案、改組等に伴う寄附行為及び施行細則の改正、事務組織規程等学院諸規程の改正について、質疑応答の後承認。

歴史資料館 だより(29)



2017年3月から2018年2月まで1年間の来館者数は統計表に示す通りである。昨年に比べ、97名減少している。5・6月の初年次セミナーで1年生が来館した。人間生活学部205名。国際教養学部108名は、5、6名のグループが随時、テーマの人物を調査した。

オープンキャンパスでは、6月34名、7月25名(9日)、57名(23日)、8月41名(5日)、43名(27日)、計200名の高校生の来館者があった。NHKスペシャル「原爆死」8月6日21時から21時49分放映の撮影・資料提供に協力した。11月25日、文部科学省の学内視察時に4名の来館者があった。11月25日・26日に、中国四国教育学会が本学で開催され、15名程度の来館者があった。今年もバルチコフ先生のヴァイオリンの貸し出しが多くあった。4月22日には、ホームカミングデー、8月6日、旧日本銀行のイベント、10月25日、幟町小学校(佐々木禎子さんの命日「コスモス集会」)、3月29日、NHK広島放送局開局90周年事業等、計11回あった。平和を願う全ての行事にこれからも協力したい。

歴史資料館来館者統計表(2017.3.1~2018.2.28)

Table with 6 columns: 月, 学生・生徒, 教職員, 卒業生, 一般, 計. Rows for months 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, 11-12, 1-2, and a total row.

表彰

永年勤続者 刀祿館 美也子 (2018・4・1~2020・3・31) 30年勤続者 渡部 新 (2018・4・1~2020・3・31) 20年勤続者 渡邊 ゆかり (2018・4・1~2020・3・31) 小山 優子 (2018・4・1~2020・3・31) 今井 妙 (2018・4・1~2020・3・31) 藤原 雅也 (2018・4・1~2020・3・31) 牟 正愛 (2018・4・1~2020・3・31)

任用替え

(常勤講師) 岸本 亮子 (専任教育職員) 中高教諭(国語) 櫻木 景子 (任期付教員) 幼稚園教諭 櫻木 景子

誕生

関谷 海(かい)君 (関谷弘毅大学国際教養学部専任講師) 久保田 光紀(こうき)君 (久保田哲司大学教務課主任) 石川 好子様 (元職員) 大橋 雅子様 (大橋隆広大学人間生活学部准教授) 松沢 壽美子様 (星野晴夫中学校長) 2018・2・7 2018・2・23 2017・10・6 2018・1・22 2018・3・9

人事

理事会選任

副学長 村上 和保 (2018・4・1~2020・3・31) 人文学部長 渡邊 ゆかり (2018・4・1~2020・3・31) 人間生活学部長 山下 京子 (2018・4・1~2020・3・31)

教職員動静

結婚 田中 菜穂子 (大学実験実習助手) 山田と改姓 2018・2・25

称号授与

名誉教授

金田 文雄 橋本 一夫

【昇任】 2018. 4. 1付 (順不同)

Table with 2 columns: 氏名, 昇任内容. Includes names like 戸田 浩暢, 真木 利江, etc.

【配置転換】 2018. 4. 1付 (順不同)

Table with 3 columns: 氏名, 新, 旧. Lists staff changes between departments.

- 1・11(木) 事務協議会
1・15(月) 経営会議
1・16(火) 理事会
1・25(木) 学院運営協議会
2・8(木) 事務協議会
2・13(火) 経営会議
2・20(火) 理事会
3・1(木) 高等学校卒業礼拝
3・6(火) 経営会議
3・8(木) 事務協議会
3・14(木) 大学卒業礼拝
3・15(木) 大学院学位記授与式
3・16(金) 幼稚園卒園礼拝
3・19(月) 中学校卒業礼拝
3・21(水) 春のオープンキャンパス

日誌抄

- 3・23(金) 定期評議員会
3・27(火) 理事会
30日受付分まで (順不同・敬称略)
被爆バイオリン使用御礼 (広島女学院のために)
東広島音楽文化振興ネットワーク 10,000円
「キャリアアッププロジェクト」作成費として 100,000円
広島女学院大学協力会 207,360円
美術教材購入代として 富田 真理子 1,000,000円
国際教養学科のために 2017年度国際教養学科 卒業生一同 30,000円
中高教育充実のため 有限会社 エヌ・コーポレーション 100,000円
卒園記念として 広島女学院ゲインズ幼稚園 2017年度卒園生一同 240,000円
卒業者一同 50,000円
桜の枝落とし業務、桜伐採 (枯損)・植栽業務費用として 広島女学院大学協力会 615,600円
園芸倉庫購入代金として 広島女学院ゲインズ幼稚園 みぎわ会 100,000円
伊藤 望 50,000円
岡崎 博美
川鍋 元広
工藤 敬子
里田 幸子
塚本 有香
常本 奨悟
中野 ひかり
中村 紀子
野中 理恵
安宅 弘展
那須 泰
下高呂 千春
竹林 拓也
伊藤 望 50,000円
妻木 陽子
北川 和典
松本 勝
長尾 治典
伊藤 節子
海生 友恵
宮田 幸子
各10,000円
(匿名3名)
柳原 禮子
(匿名1名)
山根 和子
10,000円
創立130周年記念募金Aとして (匿名1名) 1,000円
創立130周年記念募金Bとして (匿名1名) 30,000円
※募金事業
A 奨学金制度の充実
B 教育研究施設・設備の充実

寄付

管理栄養学科のために

現物寄附

同窓会からのお知らせ

広島女学院平和祈念式

日時/2018年8月6日(月)10:00~
場所/広島女学院中学高等学校 ゲーンズホール

小さな祈りの影絵展

日時/2018年8月5日(日)6日(月)17:00~22:00
場所/元安橋の袂
影絵の製作にアイデアを提供して下さる方を募っています。

バイブルクラス(聖書を学ぶ会)

日時/毎月第3木曜日 13:30~15:30
場所/同窓会館
「ルカによる福音書」を中心とした学びと交わり
講師/小田部 三恵子先生

同窓会バザー

日時/2018年11月3日(祝・土)
場所/ゲーンズホール前テント(バザー)
同窓会館(Café アイリス)
献品は一年を通じ受け付けております。
同窓会事務局までご連絡ください。

お問い合わせ/同窓会事務局 TEL・FAX 082-221-1059

編集後記

とても寒い日が長く続いた冬がやっと過ぎ、芽吹きの春到来です。同時に春の日差しの中、いよいよ「新しい女学院大学」がスタートしました。教職員全員のパワーを集結し、活力ある女学院を築いていきたいと思います。

増田 茂伸